



「工作機械シンポジウム 2018」 について

2018年1月24日、名古屋コンベンションホールにて当社主催による「工作機械シンポジウム2018」を開催し、工作機械関連企業35社、88名に参加いただいた。

自動車産業を中心に、ものづくりの現場では劇的な変化が起こりつつあり、ものづくりにおいて最も重要な工作機械に対しては、従来から要望されている高い生産効率や加工精度向上に加え、新たな加工方法や新規材料への対応などが求められている。

3年ぶりの開催となる本シンポジウムは、「ものづくりの未来像」というテーマで「自動車部品産業」、「難削材加工」、「潤滑油剤」という視点から、識者の方々に講演いただいた。加えて、ものづくりの未来に対する当社潤滑油の将来技術について講演するとともに、潤滑油カンパニー・機能材カンパニーによるものづくり関連素材・技術をパネルで紹介し、参加の方々から好評をいただいた。

(潤滑油カンパニー 潤滑油販売部 工業用潤滑油グループ 須田 聡)

<当社からの発表>

「ものづくりの未来像について」(オープニング)

「未来のものづくりに向けた JXTG エネルギーの取り組み」(講演)

「JXTG エネルギー潤滑油グローバルネットワーク」(ポスター)

「JXTG エネルギー機能材カンパニーの素材と技術」(ポスター)

他商品紹介のポスターを6枚展示。



執行役員小西潤滑油販売部長 オープニング講演風景



小宮潤滑油研究開発部長講演風景